

# 事業実施報告

開催日	令和5年5月13日（土）		
事業名	R5テンパーク・ファミリークラブ～登山編～		
開催場所	たきざわ自然情報センター、鞍掛山	参加人数	20家族 60名
対象	幼児以上の子どもを含む家族		
関係機関名	滝沢市山岳協会		

## 状況報告 (事業の内容・事業の成果と課題について記載)

### 〔事業の内容〕

日帰り日程で、鞍掛山（897m）の登山を行った。鞍掛山の登山口である相の沢キャンプ場を集合場所とし、登山指導員9名、所員4名で対応した。20家族を2～3家族ごとに班分けをし、各班に1名の登山指導員を配置して、参加者のペースに合わせて登ることができるよう配慮した。開会式終了後9時30分に登山を開始し、各班の登山指導員が鞍掛山の登山道で見ることができる花、木、虫などその都度立ち止まりながら参加者に説明した。途中、第1、第2展望台で休憩をとりつつ、11時30分から12時ごろに全ての班が山頂にたどり着いた。山頂では、景色を楽しんだり、お弁当を食べたり、全体写真を撮ったりした。岩手山青少年交流の家の駐車場から鏡を使って山頂に日光を送る「キラキラビーム」を行ったところ、参加者から歓声が起った。下山後は、全体での閉会式は行わず、登山指導員が司会をして各班ごとに閉会式を行った。今回、100家族の応募があった。当日2名のキャンセルがあり20家族（60名）の参加であった。

### 〔成果〕

- 登山指導員を2～3家族（6～7名）に一人配置し、登山開始前に靴紐の結び方、ザックの詰め方の基本的なことや準備体操などを丁寧に行った。初めての登山で不安のある参加者にとっても安心してもらうことができたと思われる。登山指導員には事前打ち合わせ、当日打ち合わせにおいて、参加者の様子をよく確認して、安全にかつ充実した指導をお願いしていたため、参加者の期待に応えられたと思われる。
- 登山指導員が参加者のペースに合わせて、急ぎすぎずゆっくりと登ることを徹底していたため、体力的に心配していた参加者にとっては苦しい登山という思いをさせることなく、ちょうどよい運動の負荷であった。
- 途中、疲れがでてきて、あきらめそうになる子どももいたが、登山指導員や保護者の温かい声かけにより、最後まで登りきることができた。最後まで登り切ったという達成感を味わうことができたと思う。
- 閉会式では、同じ班で登った複数の家族が登山に挑戦してみたの感想や頑張り切った喜びなどを交流し、次の機会につなげていきたいという意欲を伝える姿が見られた。
- 事業後のアンケートでは、「山草の説明やキレイな景色が見れて、家族だけの登山以上にたくさんの物が得られました」「子供にあった登山計画で、休憩も多くとってもらい、家族として楽しかったです。」など肯定的な意見を得た。また、満足度に関する4項目全てにおいて、「満足」「やや満足」を合わせて100%であった。今回の事業では、登山を通して家族の絆を深めるとともに、親子登山の魅力に触れ、家族で継続的に登山を行ってみたいという意欲を高めることができたと思われる。

### 〔課題〕

- 登山道の頂上まで200m付近の右側で、タケノコ取りに夢中になってしまっている家族がいたが、急な斜面であるため注意が必要であった。また、同じ班内でも家族ごとに歩くペースが異なるので、登山初心者と経験者で班分けをするということも必要であった。
- 昼食後、下山途中で腹痛を訴えた子どもがいた。簡易トイレが無かったため、ヤブに隠れて用を足した。それぞれの班の登山指導員が簡易トイレだけでも所持していれば対応できたと思う。
- 100家族の応募があったが、参加できたのは20家族であった。登山事業として、年間に数回実施が可能であれば、参加希望者の要望に少しでも多く答えることができるため、次年度以降の実施計画を今後検討していきたい。

## 状況写真



「参加20家族60名での開会式」



「登山指導員による登山ルートの確認」



「2～3ファミリーごとに登山スタート」



「熊よけの鐘をならす参加者」



「第2展望台からの眺めを見つー休み」



「全員で鞍掛山(897m)登頂成功」